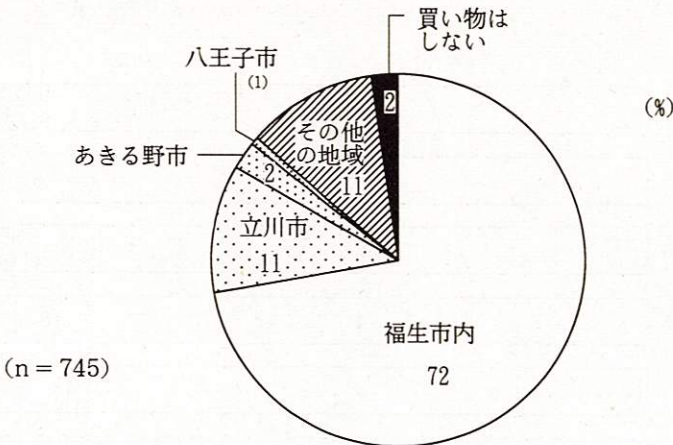


4. 消費者意識

4-1 日常品の購入地域

問7 【回答票】あなたが普段日常品の買い物に出かける地域はどちらですか。次の中から最もよく出かける地域を1つ選んでください。

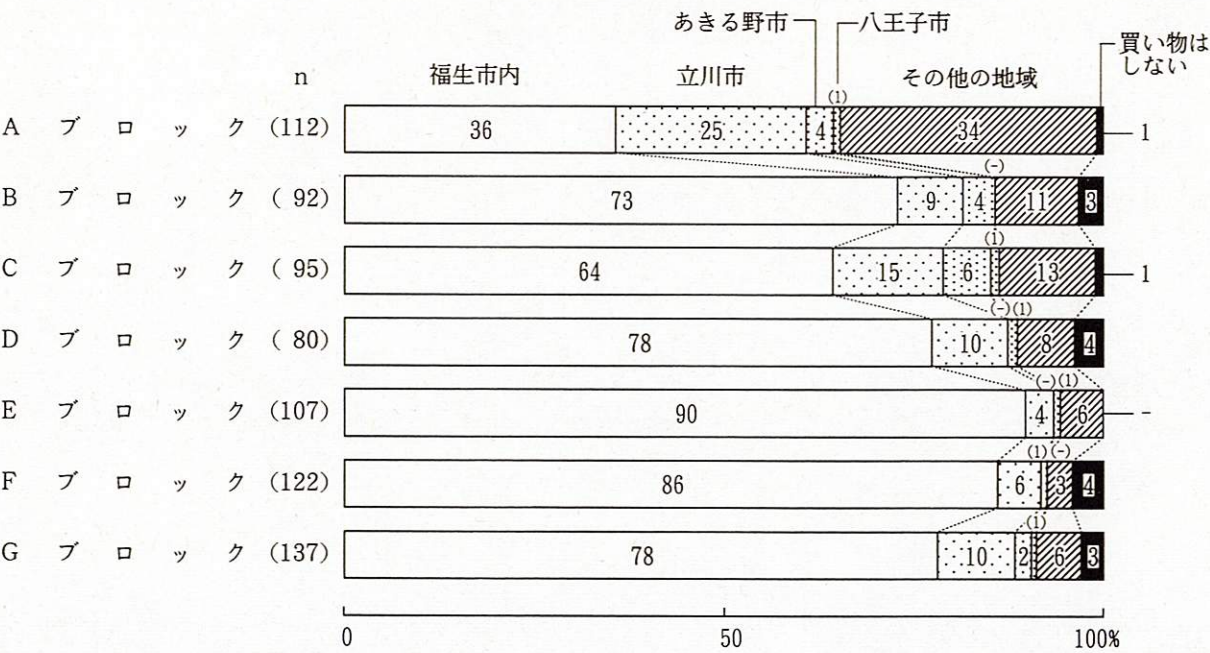
図4-1



普段日常品の買い物に最もよく出かける地域をたずねたところ、「福生市内」と答えた比率が最も高く、72%と7割を超えている。以下、「立川市」(11%)、「あきる野市」(2%)、「八王子市」(1%)となっている。

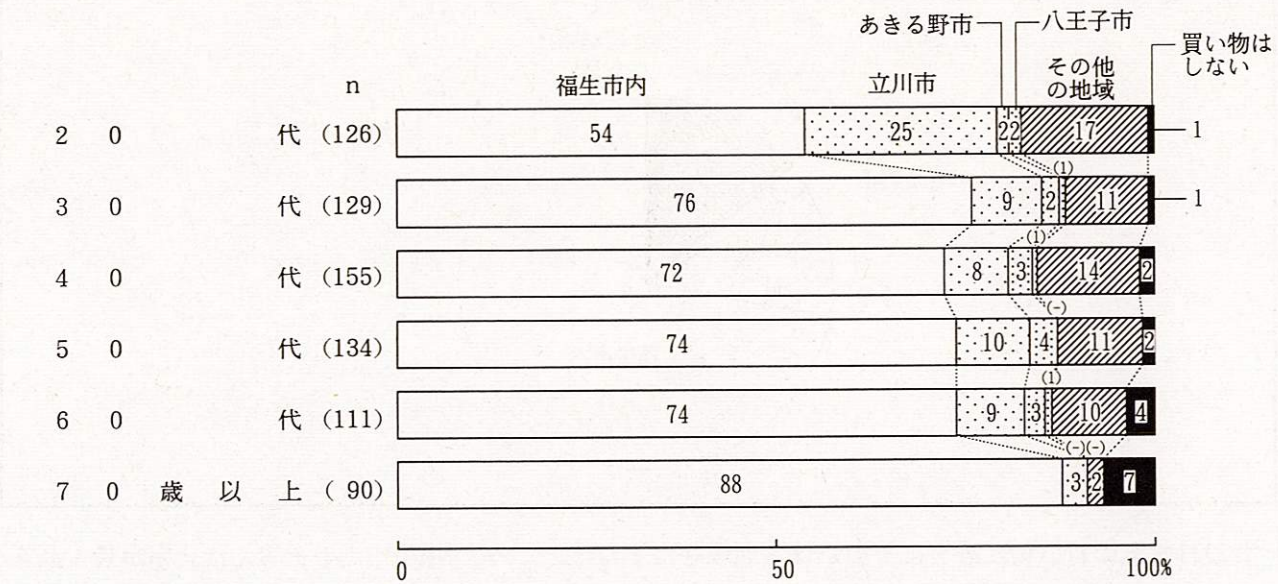
地域別にみると、どの地域も「福生市内」が最もよく出かける地域となっているが、Aブロックについては36%と他の地域に比較して低くなっており、「立川市」(25%)が高くなっている。

図4-2 日常品の購入地域 (地域別)



年代別でみると、70歳以上で「福生市内」が88%と高くなっており、9割弱の人が普段の日常品の買い物は市内で済ませている。一方、20代は「福生市内」で買い物をする比率は54%と他の年代より低くなっており、「立川市」(25%)に出かける人が多くなっている。

図4-3 日常品の購入地域（年代別）

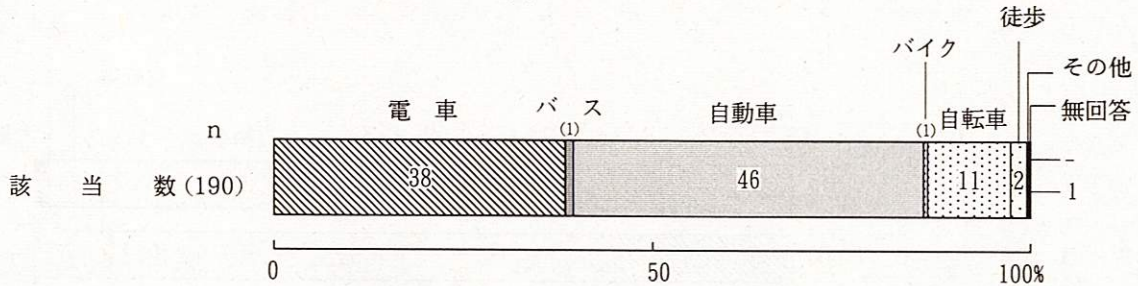


4-2 購入地域までの交通機関

(問7で「立川市」「あきる野市」「八王子市」「その他の地域」と答えた方に)

問7-1 【回答票】その地域まではどの交通機関を利用されますか。次の中からあなたが主によく利用するものを1つお選びください。

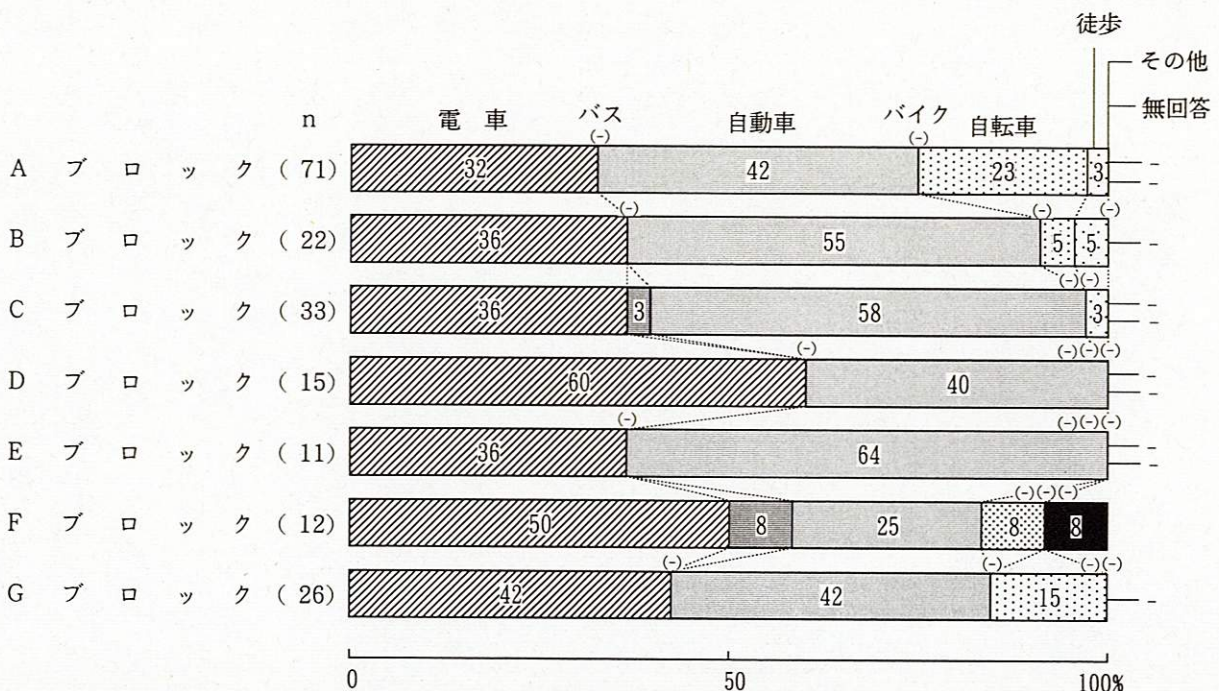
図4-4



問7で「福生市内」ではなく、市外で買い物をすると答えた人(190人)に、その地域までに主によく利用する交通機関をたずねた。主によく利用する交通機関としては、「自動車」が最も多く46%と半数近くを占めている。次いで「電車」が38%となっている。

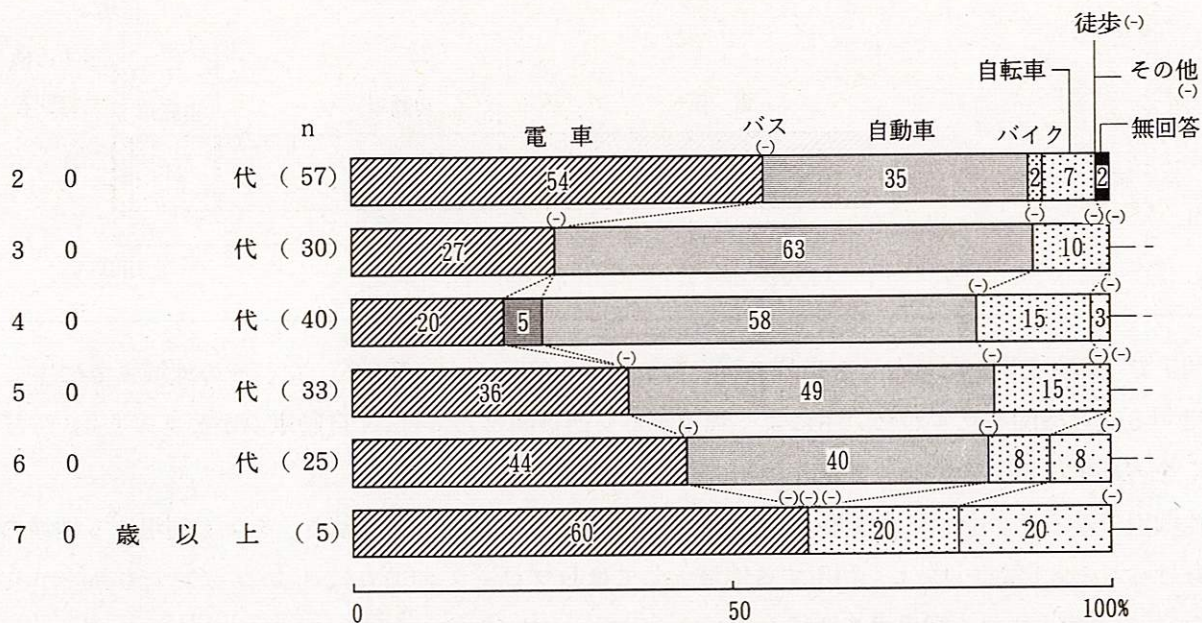
地域別でみると、主な交通機関に「電車」をよく利用する地域と「自動車」をよく利用する地域の2つに分けられる。「電車」をよく利用する地域としてはDブロック(60%)、Fブロック(50%)があげられる。「自動車」をよく利用する地域としては、Eブロック(64%)、Cブロック(58%)、Bブロック(55%)、Aブロック(42%)があげられる。Aブロックについては「自動車」と「電車」の他に、「自転車」においても23%と他の地域より高い比率を占めている。

図4-5 購入地域までの交通機関(地域別)



年代別にみると、「電車」の利用が高い年代としては、70歳以上（60％）、20代（54％）があげられる。「自動車」の利用が高い年代は、30代（63％）、40代（58％）、50代（49％）となっており、30代が最も高く、その後年代が上がるにつれて徐々に低くなり、代わりに「電車」が高くなっていく傾向がある。60代についてはどちらも4割台となっているが、「電車」（44％）がやや上回っている。60代についてはどちらも4割台となっているが、「電車」（44％）がやや上回っている。

図 4 - 6 購入地域までの交通機関（年代別）

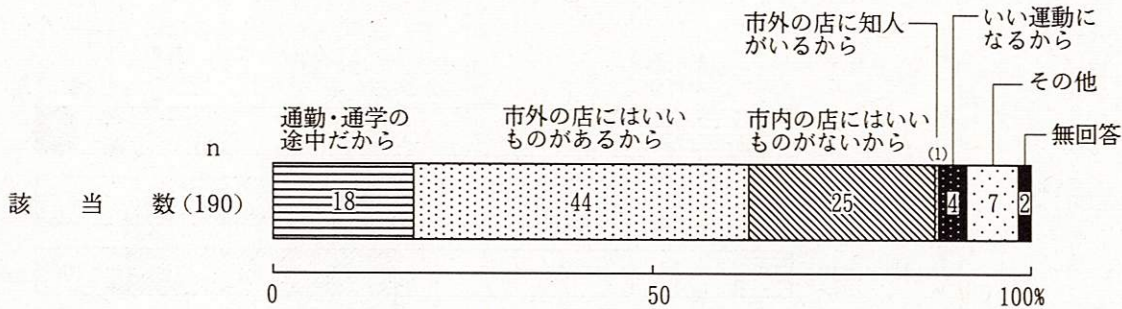


4-3 市外で購入する理由

(問7で「立川市」「あきる野市」「八王子市」「その他の地域」と答えた方に)

問7-2 【回答票】市内でなく市外に買い物に出かけるのはどうしてですか。次の中から最もよく当てはまるものを1つお選びください。

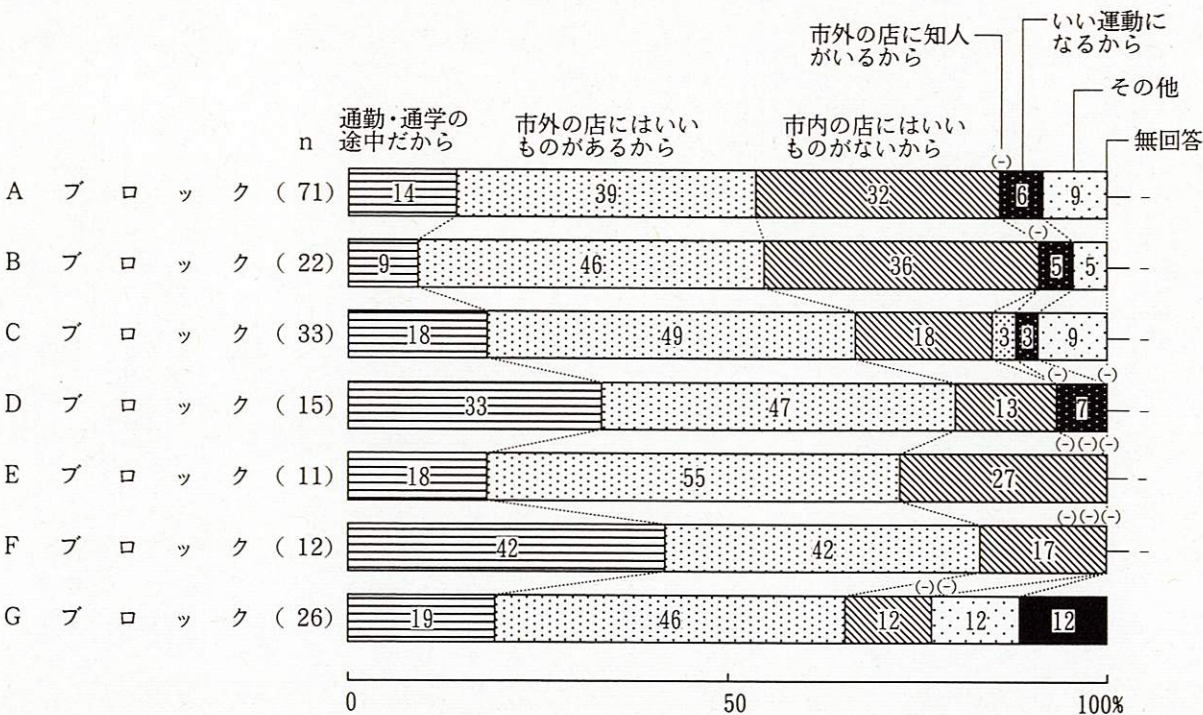
図4-7



同じく市外で買い物をすると答えた人に、市内でなく市外に買い物に出かける理由を答えてもらった。その結果、「市外の店にはいいものがあるから」という理由が最も多く44%を占めた。以下、「市内の店にはいいものがないから」(25%)、「通勤・通学の途中だから」(18%)と続いている。

地域別でみると、どの地域も「市外の店にはいいものがあるから」が最も大きな理由となっているが、Fブロックについては「通勤・通学の途中だから」も同率(42%)で高い比率を占めている。またBブロックとAブロックにおいては「市内の店にはいいものがないから」(Aブロック32%、Bブロック36%)が、「市外の店にはいいものがあるから」に次ぐ高い理由となっている。

図4-8 市外で購入する理由(地域別)



年代別でみると、どの年代も「市外の店にはいいものがあるから」で最も高くなっているが、70歳以上では「市内の店にはいいものがないから」と同率（40％）となっている。また、20代は「通勤・通学の途中だから」（30％）が他の年代と比較して高い理由になっている。

図 4 - 9 市外で購入する理由（年代別）

